

## 逆転写酵素のディスプレイメント伸長活性比較

No. RT\_001

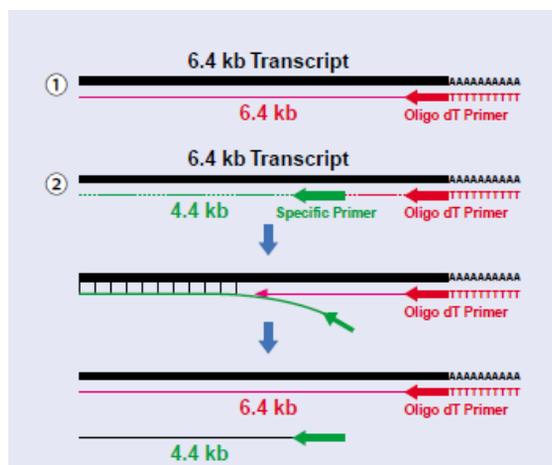
カテゴリ: cDNA合成

キーワード: 逆転写酵素、鋳型置換

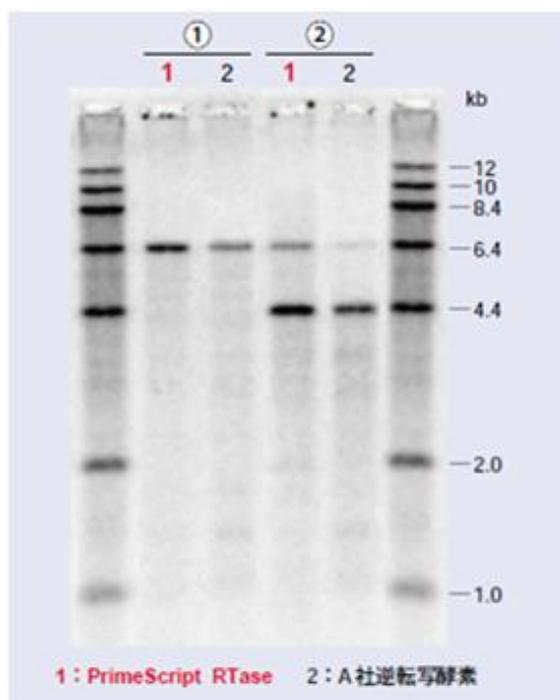
データソース: タカラバイオ株式会社

**方法:**

PrimeScript™ Reverse Transcriptase ([製品コード 2680A](#))と50°Cの至適反応温度をもつA社逆転写酵素を用いて、RNA transcriptを鋳型にOligo dTプライマーと配列特異的なプライマー (Specific Primer)を同時に加えてcDNA合成を行い、伸長産物をアルカリ変性ゲルで解析した。

**結果:**

Specific Primer による4.4 kbの伸長産物を鋳型から剥がしながらOligo dTプライマーから伸長した全長6.4 kbの産物量比較において、PrimeScript™ Reverse Transcriptaseの方がA社逆転写酵素より多かった。

**備考:**